# 7 脳科学研究科 脳科学専攻 博士課程後期 教育課程表

○は開講期(平成30年度以降の開講期については変更になる場合があります。授業時間割に従って履修してください。)

				開講年度						騨	脳		
	科目記号番号	科目名	単位数	平成 29年度		平成 30年度		平成 31年度		脳型計算論 (工学)	神経学際(	備 考	
			**	春	秋	春	秋	春	秋	臺	(学術)		
導入科目	PHIL 600	研究者倫理論	2		0		0		0				
	BRSC 605	脳科学先端セミナー I	1	0	0	0	0	0	0			必修	
	BRSC 606	脳科学先端セミナーⅡ	1	0	0	0	0	0	0				
専門科目	BRSC 607	脳型学習システム	2		0				0	*		履修プログラム の該当科目※	
	INFO 601	コミュニケーションロボット工学	2				0			*			
	NESC 605	病態神経科学	2		0				0		*	から1科目以上	
	PSY 600	心理物理学	2				0				*	修得	
	NESC 602	システム神経科学論	2	0		0		0		*1		※1~※4の組 から1組以上修得	
	NESC 601	システム神経科学実験法	2		0		0		0				
	NESC 600	計算論的神経科学	2	0		0		0		- %2			
	INFO 602	コンピュータシミュレーション実験法	2		0		0		0				
	NESC 604	脳画像解析学	2	0		0		0		*3			
	NESC 603	ニューロイメージング実験法	2		0		0		0				
	BRSC 608	発達科学	2	0		0		0		*4			
	BRSC 609	発達科学実験法	2		0		0		0				
研究法	BRSC 600	脳科学研究法 I (研究サーベイ)	2	0	0							必修	
	BRSC 601	脳科学研究法Ⅱ (研究計画)	2		0	0							
	BRSC 602	脳科学研究法Ⅲ(データ解析)	2			0	0						
	BRSC 603	脳科学研究法IV(論文作成)	2				0	0					
	BRSC 604	脳科学研究法セミナー	2				0	0	0				

#### ■修了要件および履修方法

- (1) 導入科目より4単位、研究法より10単位を修得すること。
- (2) 研究指導教員の指導により、専門科目から6単位以上を修得すること。
- (3) 前項(1)(2)の要件を満たし、合計20単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

(履修科目の登録の上限:10単位(半期))

脳型計算論研究プログラムの修了生には「博士(工学)」、

脳・神経学際研究プログラムの修了生には「博士(学術)」の学位が授与されます。

# 8 脳科学研究科 脳科学専攻 博士課程後期の概要イメージ図

## 脳科学研究法 (必修)

脳科学研究法 I (研究サーベイ)



・脳科学研究法Ⅱ (研究計画)



・脳科学研究法Ⅲ (データ解析)



・脳科学研究法Ⅳ (論文作成)



・脳科学研究法 セミナー

## 脳科学導入科目(必修)

• 研究者倫理論

・脳科学先端セミナー I / Ⅱ

## 脳科学専門科目(選択)

## 脳科学方法論

- 計算論的神経科学
- コンピュータシミュレーション実験法
- ・システム神経科学論
- ・システム神経科学実験法
- 発達科学
- 発達科学実験法
- 脳画像解析学
  - ニューロイメージング実験法

## 脳型計算論研究 プログラム科目

- 脳型学習システム
- コミュニケーションロボット工学

## 脳・神経学際研究 プログラム科目

- 病態神経科学
- 心理物理学

※脳型計算論研究プログラムの修了生には「博士(工学)」 脳・神経科学研究プログラムの修了生には「博士(学術)」